

2025年度事業計画

新島学園短期大学

少子化で大学進学者が増加している現代、大学の「格づけ」は変化していくとみられています。偏差値の高い大学が当たり前で評価される時代は終わり、本当によい教育を提供する学校として地域社会からの信頼を得た大学が生き残れるものと考えます。

本学は、教職員と学生が形成するアットホームな雰囲気によって支えられ、地域の優良企業や四年制大学に卒業生を送り出すことで相応の評価を受け、開学以来の40 有余年を過ごしてきました。しかし、その真価が問われるのはこれからの4年間です。

その1年目となる2025 年度は、教職員で危機感を共有し、本学の強みと短期大学の強みを最大限生かしたエンrollmentマネジメントに全学を挙げて取り組みます。

① キリスト教精神にもとづく学生支援

- ・ 学生が成長や達成感を実感できる教育支援体制の構築
- ・ 学生一人ひとりに伴走する就職・進学支援の強化
- ・ 人生を豊かにする多様な学習機会の提供

② 信頼される大学としての教育実践

- ・ 将来構想をふまえた教学改革
(短期的には長期履修制度、CD 学科のコース再編を含む)
- ・ 社会連携事業等、地域の要請に合った教育活動の実施
- ・ 学生募集につながる教育内容・成果についての積極的な発信
(学生からの発信を含む)
- ・ 長期大学施設整備計画の運用

③ 教職協働体制の強化

- ・ 互助と仕事の効率化によるモチベーションの向上
- ・ FDSO を通しての教職員の専門性の向上
- ・ データや客観性にもとづく教学マネジメント体制の構築